

令和 7 年度自己評価・学校関係者報告書

学校法人つくし野学園 白百合幼稚園

1. 教育目標

「 私たちは 神さまの子ども 兄弟姉妹です。
いのちを大切に ゆるしあえる人 になりましょう 」

2. 令和 7 年度年間目標

小組：教師や友達との信頼関係を築き、一緒に生活する楽しさを知る。

中組：遊びを通して自己を発揮し、お互いの思いや考えを出し合いながら相手の気持ちに気付いく。

大組：友達と力を合わせ生活に見通しを持って過ごす。

進学に向け、自分で考え最後までやり抜く意欲を身につける。

3. 保護者 学校評価アンケート結果

令和 7 年度幼稚園教育アンケート集計結果 （回答率 80%）

	質 問 項 目	総得点
1	園目標をご存知ですか	90.7
2	幼稚園の教育は園目標と一致していると思いますか	96.5
3	幼稚園の教育は毎月の「3年の流れ」に沿っていると思いますか	95.6
4	幼稚園教育を通して神様の愛を身近に感じていると思いますか	88.0
5	お子さまのモンテッソーリ教育の活動について十分だと思いますか	88.7
6	本園の教育活動全般に満足されていますか	96.0
7	教職員は熱心に教育に取り組んでいると思いますか	99.0
8	教職員同士のチームワークは取れていると思いますか	94.0
9	教職員は園児一人ひとりの性格や特性に配慮した指導を行っていますか	91.3
10	教職員は保護者からの相談や連絡事項に丁寧に応じていると思いますか	96.5
11	幼稚園で起きた事故・怪我などについて責任を持って対応していると思いますか	95.0
12	教職員の電話や来客などへの対応は適切だと思いますか	98.8
13	遊具・施設設備は子どもに適していると思いますか	88.0
14	安全指導・安全管理は適切だと思いますか	97.0
15	お子さまは幼稚園に楽しんで通っていますか	84.5
16	お子さまは幼稚園教育を通して確実に成長されていると思いますか	98.8
17	子ども同士の好ましい人間関係が構築されていると思いますか	93.5
18	懇談会・保育参観・面接は有効な時間になっていると思いますか	96
19	幼稚園からの情報は十分だと思いますか	90

20	「こすもす」(預かりクラス)を利用したことがありますか	95.0
21	正課の体操指導があることについてどう思いますか	97.3
22	正課の英語指導があることについてどう思いますか	77.5

【②① A はい B いいえ ②② A 満足 B 普通 C 不満 D その他】

4.職員 評価項目の達成状況

「学校評価・教職員個別調査」の中から「教育創りに関する質問項目」の集計結果（抜粋）

教育創りに関する質問項目	
教育理念や基本方針が明文化され、周知されているか	80.0
教育課程・指導計画が作成されているか	75.4
組織的な仕事が行なわれているか	64.6
幼稚園教育要領をふまえて日々の保育を行なっているか	84.6
教職員間で子どもの共通理解・発達の確認が行なわれているか	87.7
教職員間で諸会議が適切に行なわれているか	78.5
指導計画の立案・確認は行われているか	90.0
子どもとの信頼関係の確保に努めているか	96.7
日常保育のための環境構成を適切に行っているか	95.0
子どもの様子を評価・反省し保育に生かしているか	95.0
日常の保育が適切に記録し活用されているか	93.3
子どもへの共通理解が行われているか	96.7
保護者理解と個別対応が行なわれているか	95.0
預かり保育を適正に実施しているか	86.2

5.評価結果のまとめと今後の課題

回収率は80%と昨年より高い回答率となった。全体の結果から、幼稚園の教育に一定の評価をしていただけている。また、教職員の個別調査結果も合わせてみても、教職員と保護者との信頼関係のもと子どもたちにとってよりよい教育環境が整っていると思う。

ひとりひとりの子どもや保護者としてしっかりと丁寧に向き合っていくことを常に心がけ、更なる信頼関係の構築に努めていきたい。

・白百合幼稚園が大切にしている「キリスト教教育」「モンテッソーリ教育」に関する項目④⑤では、他の項目に比べ「そう思う」との回答が少なかった。

神様の愛を身近に感じているかどうかは、はっきりと目にみえるものではなく、また、直ぐに結果がみられるものではないので、現在の状況で判断することは難しいのかもしれない。が、この項目については、教職員の話し合いの中でも、聖堂でゆっくりと祈る時間を日常的にクラス単位で取り入れたり、

自分たちでのロザリオ作りや引き続き子どもたちが自分で考えるお祈りなど、「祈る」ことから神さまを身近に感じられる機会を増やしていきたい。

モンテッソーリ教育に関しては、モンテッソーリ教育理念のもと、白百合幼稚園が行っている活動とはどのようなことなのか、お便りなどを通じてひとつひとつ紹介し、保護者の方にも周知していくことが必要なのではと考えている。

6. 2025年度 学校関係者評価委員会報告書

○園自己評価は適切になされているか

適切になされている。

○今後取り込むべき課題は適正に設定されているか

適正に設定されている。

○期待することなど

- ・七五三の祝福の際など、神様の存在を意識すること、神様の存在を伝えることができる。

教会が隣・近くにある幼稚園である利点を活かし、静かに神様にお祈りする時間と、元気に活動する時間と、メリハリのある保育を行ってほしい。

- ・外国人の子どもに門戸を広げてほしい。

- ・幼稚園の先生は、子どもの人生の礎となる大切なときを育てる仕事。

時代によって、保護者の考え方も、職員の働き方も変わってきているなか、

苦労も多いと思うが、頑張ってもらいたい。

- ・家庭も職場も安全・安心な場であり、職員が安心して働けることが、園全体、保育の質にも影響する。預かり保育など、保護者のニーズに応えつつも、コスパ・タイパでは測れない大切なことを大事に、これからも、子ども主体の保育を行ってほしい。